

特別会計予算の執行状況

特別会計予算は、全特別会計の当初予算総額124億4,135万9千円でしたが、その後、総額で7,157万2千円の増額補正を行いました。さらに、一般会計予算と同様に21年度から22年度に繰り越した予算額8,444万2千円を加えた9月30日現在の予算額は、125億9,737万3千円となりました。

9月30日現在の収入済額は54億304万9千円（収入率42.89%）、支出済額は51億1,622万円（執行率40.61%）となっています。

各会計毎の予算執行状況は、下表のとおりです。

<歳入歳出予算執行状況>

(平成22年9月30日現在 単位：円、%)

特別会計名	当初予算額	補正額	繰越額	現計予算額	歳入		歳出	
					収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	5,365,014,000	28,055,000	0	5,393,069,000	2,073,206,270	38.44	2,198,079,990	40.76
国民健康保険 直営診療所特別会計	66,343,000	△ 8,453,000	2,962,000	60,852,000	42,560,726	69.94	21,465,357	35.27
老人保健特別会計	3,332,000	1,399,000	0	4,731,000	158,227	3.34	6,366	0.13
後期高齢者医療特別会計	587,100,000	0	0	587,100,000	245,351,520	41.79	190,180,392	32.39
介護保険特別会計	5,698,327,000	47,779,000	0	5,746,106,000	2,633,308,166	45.83	2,385,333,215	41.51
農業集落排水特別会計	222,878,000	0	33,447,000	256,325,000	122,374,399	47.74	97,870,984	38.18
公共下水道特別会計	110,742,000	0	18,023,000	128,765,000	51,483,669	39.98	54,956,397	42.68
浄化槽施設特別会計	46,682,000	0	0	46,682,000	23,682,924	50.73	18,137,819	38.85
簡易水道特別会計	340,941,000	2,792,000	30,010,000	373,743,000	210,924,023	56.44	150,189,887	40.19
合計	12,441,359,000	71,572,000	84,442,000	12,597,373,000	5,403,049,924	42.89	5,116,220,407	40.61

公営企業会計予算の執行状況

企業会計は、「収益的収支」と「資本的収支」に分かれています。「収益的収支」は営業面からみた収支を表しています。「資本的収支」は、設備など所有財産の面からみた収支を表しています。

各会計毎の予算執行状況は、下表のとおりです。

(平成22年9月30日現在 単位：円、%)

企業会計		当初予算額	補正額	現計予算額	収入支出済額	執行率
上水道特別会計	収益的収入	264,274,000		264,274,000	143,497,634	54.30
	収益的支出	223,517,000	△ 10,823,000	212,694,000	55,814,450	26.24
	資本的収入	9,188,000		9,188,000	0	0.00
	資本的支出	90,251,000	148,000	90,399,000	27,634,746	30.57

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額27,634,746円は、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

(平成22年9月30日現在 単位：円、%)

企業会計		当初予算額	補正額	現計予算額	収入支出済額	執行率
病院事業特別会計	収益的収入	2,868,723,000	40,651,000	2,909,374,000	1,148,225,962	39.47
	収益的支出	2,997,328,000	21,693,000	3,019,021,000	1,072,117,436	35.51
	資本的収入	1,315,719,000	5,000,000	1,320,719,000	0	0.00
	資本的支出	1,412,158,000	10,000,000	1,422,158,000	177,387,562	12.47

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額177,387,562円は、損益勘定留保資金及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。